

小学校

s 3-1

かけ算

(九九表・活用)

3学年

【ねらい】

九九表を使って、乗法についての理解を深める。

【特徴】

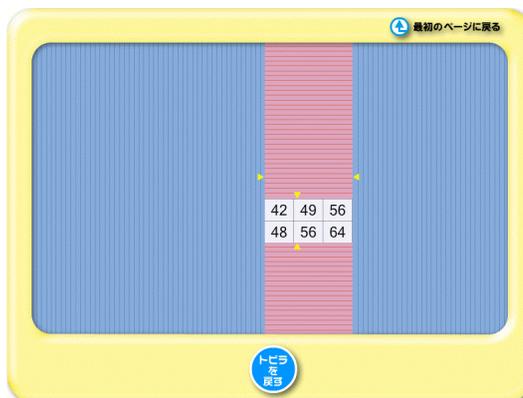
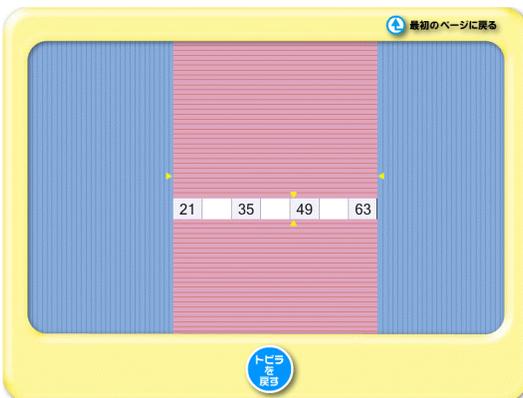
- ◇ 自由に九九の段や、特定の数の表示・非表示を選択することができます。
- ◇ ×12まで表示することができます。
- ◇ ドット表示を自由に変形できます。

【関連する単元】

- ◇ 小学4年「面積」
- ◇ 小学4年「数量の関係を表す式」
- ◇ 小学4年「四則に関して成り立つ式」



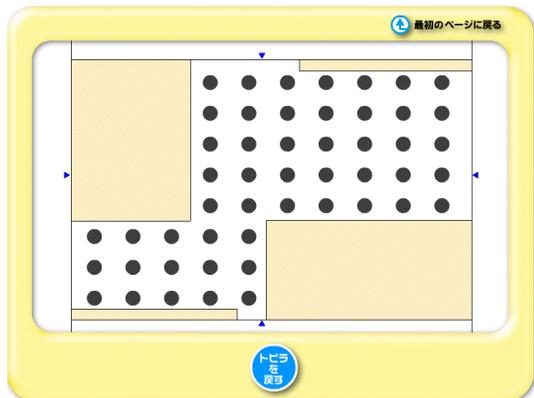
【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証



九九の意味を振り返りながら、理解を深めることができます

課題の段を選択出来るだけでなく、自由に扉を操作し一部分を隠したり、消したりすることができるので、前後や周りの数との関係に着目した考察をすることができます。

- ◇ 課題としている段を選択し、さらに中の数字を選択し、隠します。
- ◇ 前後の数、または上下の数の関係を考えさせ、意味理解を促します。



構成に着目し、より効果的な計算方法を考えさせることができます

ドット画面を自由に隠すことができるので、実態やねらいに応じた課題を提示することができます。

- ◇ ブラインドを使うことにより、児童の実態に応じて課題を変えたり、日常課題を抽象化して提示するなど、工夫します。(日常課題から提示する場合は、できるだけ速くドット図での考察に入ります。)
- ◇ できるだけ簡便な方法を見つけるよう助言します。